

MyShinTouSui-Jet

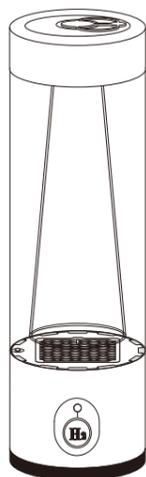
My 神透水®-ジェット

取扱説明書

この度はガスの吸える水素水生成器「MyShinTouSui-Jet」をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。



安全にご使用いただくために

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 本品で生成した水素水は中性で誰でもが飲用できるようにと作られておりますが、病氣加療中や妊娠中など医師より水分摂取制限されている方は医師に相談してください。
- 火のそば、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など高温の場所での使用、保管、放置はしないでください。発火、破裂、怪我、発熱、液漏れの原因となります。
- 火中に投じしないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、液漏れの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理器具や高压容器に入れないでください。破裂、火災、やけど、怪我、感電の原因となります。

注意

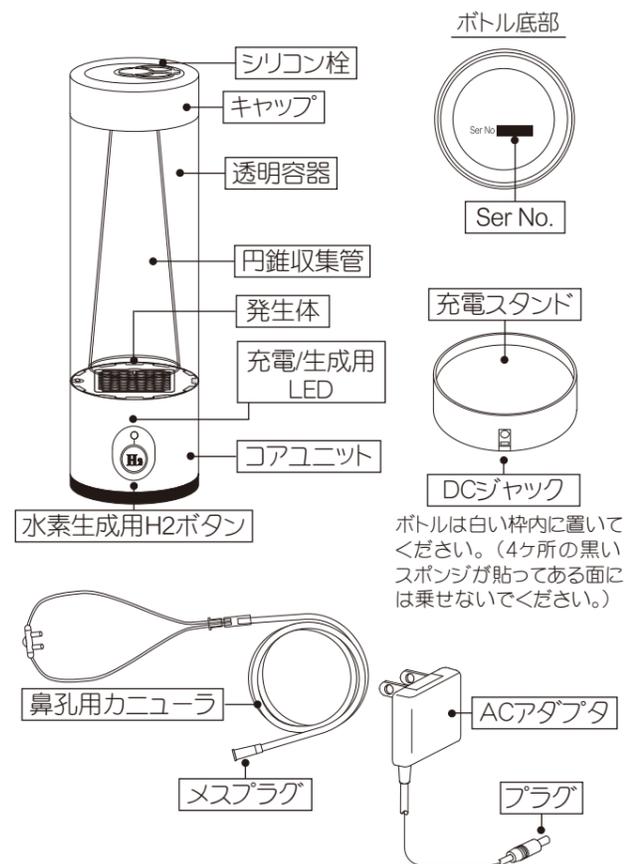
誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の可能性が想定される内容を示します。

- ご使用になる水については6ページの「水の選定について」を参照してください。
- 持ち運びの際は、キャップをしっかり締め、立てた状態にしてください。水漏れをおこす可能性があります。
- 本品はプラスチック容器ですので、取り扱いに十分注意してください。
- ボトル内には電子部品が組み込まれています。冷蔵庫に入れるなど急激な温度変化を与えると結露が発生し誤作動や故障する恐れがあります。
- 分解や改造は絶対行わないでください。
- 発生体は極めて精密に出来ております。異物を入れたり、洗浄の際に押し込んだりしないよう十分注意してください。
- お手入れは14ページの「日常のお手入れ」の内容に従いおこなってください。
- 周囲温度が0℃以下となり、容器内の水が凍結の恐れがある場合は、保管場所を変えるなど、凍結防止の措置をおこなってください。
- コアユニットは電装品です。水に濡らすと発熱、ショート、故障の原因となります。
- 使用温度範囲を超えてご使用になると、故障の原因となります。

注意

- お風呂場での使用は厳禁です。特に濡れた指で水素生成用H2ボタンを押さないでください。
- 本品を水中に落とした場合は故障の有無にかかわらず速やかに修理依頼をしてください。
- 容器内に水を入れない状態でのご使用はおやめください。
- 衝撃を与えると故障の原因となりますので、取り扱いに注意してください。
- ご使用中にACアダプタが多少温かくなっても異常ではありません。
- ご使用中にACアダプタや製品本体から異臭（オゾン臭は除く）がする場合は、直ちに使用を中止しACアダプタをコンセントから外してください。
- 水で濡らしたり、濡れた手でACアダプタ、コード、コンセント、充電スタンドに触れないでください。
- ACアダプタの端子を金属でショートさせる等の行為は絶対おやめください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。各市町村の指示に従ってください。
- 指定のACアダプタ以外は使用しないでください。誤った電圧で使用すると火災、故障、やけど、感電の原因となります。

各部の名称



製品仕様

型式：AWH003-S
 容量：300cc
 生成時間：3分30秒 / 30分
 溶存水素濃度：1000ppb以上
 水素ガス濃度：38000ppm以上
 満充電時生成回数：3分30秒モード-40回以上
 30分モード-4回以上
 使用温度範囲：0℃～40℃
 定格電圧：7.4V
 本体重量：217g
 寸法：Φ60×L202mm
 付属品：充電スタンド/AC-DCアダプター
 ハンディポンプ/鼻孔用カニューラ
 材質：ボトル-PCTG樹脂
 コアユニット・キャップ-ABS樹脂
 シリコン栓-シリコン

水の選定について

推奨する水

活性炭を含む中空糸フィルターで浄水した水をお勧めします。

避けていただきたい水

海洋深層水、バナジウムを多く含む水は底に滞留したオゾンと反応してボトル内が茶色く変色する場合がありますので避けてください。

硬度60以上の中硬水、硬水を使用すると水素発生部に石灰分が付着し、水素生成能力が低下しますので避けてください。

H2ボタンを押しても生成出来ない水

蒸留水、純水、逆浸透膜で濾過した水は内蔵センサーが水が入っていないと判断し、H2ボタンを押してもピィ、ピィとブザーが2度鳴り生成出来ません。(この場合、お茶の葉を1~2枚入れるなど僅かに添加物を入れる事により生成が可能となります。)

水道水をそのままご使用になる場合

水道水には塩素、アルカリ剤（消石灰）、凝集剤など様々な薬剤が使用されており、その量も地域や季節により異なります。又、水道配管内には赤錆などの不純物も存在します。水道水をそのまま使用すると発生体にその成分が付着し水素水の生成能力が低下したり、ボトル内の底部が茶色く変色する場合がありますので、ボトル内をこまめに洗浄してください。

ミネラルウォーターをご使用になる場合

硬度60未満、ナトリウムが100ml換算で1.5mg以下の水を選定してください。

ご使用前に

本品を初めてご使用になる際は、ボトルの外周に水がかからないように、柔らかいスポンジ等を用いて軽く洗ってください。

ボトルの外周に水がかかった場合は直ちに乾いた布などで拭き取ってください。

ボトルの取り扱いについて

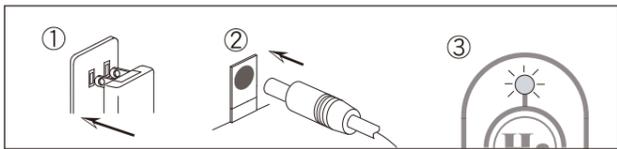
ボトルはプラスチック容器内に電子部品が組み込まれております。落下や衝撃を与えないよう十分注意し、炎天下の車内など高温となる場所での保管はおこなわないでください。

濡れた指で水素生成用 H2 ボタンを押さないでください。故障の原因となります。万が一、濡れた手で押した場合は保証の対象外とさせていただきます。

ボトルを濡れている場所に置かないでください。底部の吸気口から水が浸入し故障の原因となります。

充電方法

- ①. ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ②. 充電スタンドを安定した平面に置き、DCジャックにACアダプタのプラグを差し込みます。
- ③. 充電スタンドに乗せると緑のLEDが点灯し充電を開始します。
- ④. 充電が完了すると緑のLEDが消灯します。



※充電時間は残量が低下した状態で約4時間です。
※一度の充電（満充電状態）で生成出来る回数は、3分30秒モードで40回以上、30分モードで4回以上です。
※充電時に充電スタンドより僅かに発音音がしますが異常ではありません。

充電完了後は充電スタンドから外してください。
充電しながらでも生成は可能ですが、転倒の可能性が高くなります。
万が一、生成中に転倒すると故障の原因となります。

充電スタンドの上に硬貨や金属を乗せないでください。
火災の原因となります。

-8-

初めて水素ガスを吸入される前に

カニューラのメスプラグ側をはさみで切り取ります。
好きな長さでお使いいただけますが、最初はカニューラが長めになるように切り取ることをお勧めします。

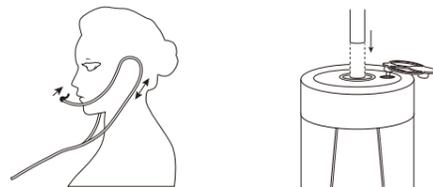


水素ガス吸入方法

- ①. ボトル内に水を100cc（目盛り下から二つ目）程度注ぎ入れてください。

水を入れ過ぎるとカニューラに水が入り込み吸入不良となる場合があります。

- ②. ボトルを安定した平面に乗せます。
- ③. カニューラのチューブを両耳に掛け吸入部分を鼻孔に合わせ調整します。
- ④. キャップを締めます。
- ⑤. シリコン栓を開き、キャップ中央にカニューラを差し込みます。



-10-

水素ガスの吸入時間と回数

水素ガス吸入時間は30分以上が理想です。
時間帯は夜寝る前が効果的です。余裕のある方は朝昼晩や、体調に合わせて一日数回吸入してください。

水素水の生成

- ①. ボトル内に水を注ぎ入れてください。
 - ・水の量は目盛線の範囲内としてください。
 - ・キャップを外したままの状態にしてください。
 - ・ボトル内に水が無い場合、H2ボタンを押しても作動しません。
- ③. ボトルを安定した平面に乗せます。
- ④. H2ボタンを押すと微細な気泡の発生と同時に緑のLEDが点滅して生成を開始し、終了時にブザーでお知らせします。

※生成時間について
H2ボタンを一度押しすると「ピイ」と音が鳴り3分30秒で終了します。
(H2ボタンを二度押し（3秒以内）すると「ピイピイ」と音が鳴り30分稼働しますが、3分30秒で十分高濃度となりますので二度押しする必要はありません。)

-12-

水素ガス吸入回数について

一度の充電で水素ガスを吸入出来る回数は30分モードで最大4回ですが、なるべく早め、早めの充電をお勧めします。

リチウムイオン電池を使用しておりますので途中充電をしてもメモリー効果などの悪影響はありません。

日常のお手入れ

水は30分の水素ガス吸入ごとに交換を推奨しております。
少なくとも毎日または2時間以内のいずれか早い方で交換してください。
ボトル内は水道水で軽く注いで洗浄してください。
スポンジ等を用いて洗浄する場合は水素発生部を押し込んだりしないよう十分注意願います。
水素発生部が白くなってきた場合はクエン酸で洗浄してください。
この場合は水50ccに対しクエン酸を小さじ1/3程度入れてH2ボタンを押し、10分～30分稼働させてください。
コアユニット周囲の汚れは乾いた布かペーパーで拭き取ってください。
カニューラはご使用前とご使用後には鼻孔に入る部分をアルコールや除菌シートでしっかりと除菌してください。

-14-

初めて水素を生成されるお客様へ

ご購入時はボトル内の水素発生部が乾燥状態となっており微細な気泡が出づらい状態となっております。
数回繰り返し水素の生成を行うことにより、次第に微細な気泡の発生量が多くなります。
更に、水を入れたままの状態1時間程度置き水をする事により微細な気泡の発生量が多くなります。

このボトルは水を電気分解により水素と酸素に分離して水素生成をおこないます。

四角い枠内から出ている気泡は全て高濃度の水素ガスで、円錐状の収集管に集められキャップ中央から放出されます。
この状態でカニューラを装着することにより高濃度の水素ガスを吸入することができます。

円錐状の収集管外側から時折ポコポコと浮き上がる大きな気泡は分離した酸素（オゾン）です。この酸素は水には溶け込みません。
又、使い始めはオゾン臭が強めに感じられますが、次第に軽減されます。

-9-

シリコン栓の外側突起部分は緩め、ぷらぷらした状態にしてください。締め込むとカニューラに水が入り込み吸入不良となる場合があります。
尚、シリコン栓をキャップから取り外す必要はありません。

- ⑥. H2ボタンをゆっくり二度押し（3秒以内）すると「ピイピイ」と音が鳴りポンプが作動し気泡の発生と同時に緑のLEDが点滅して水素生成を開始します。
そのまま鼻呼吸をしてください。
生成時間は30分で終了するとブザーでお知らせします。



途中終了する場合はH2ボタンを長押ししてください。

ポンプは二度押しの場合のみ作動します。

充電スタンドから外して吸入してください。

すばやく二度押し（0.2秒以内）すると音の出ないサイレントモードになります。もう一度すばやく二度押し（0.2秒以内）すると音の出る通常モードに戻ります。

-11-



途中終了する場合はH2ボタンを長押ししてください。

本品で生成した水素水は濃度の低下が緩やかです。また、コップ等別の容器に移し替えても濃度はほとんど変わりません。

すばやく二度押し（0.2秒以内）すると音の出ないサイレントモードになります。もう一度すばやく二度押し（0.2秒以内）すると音の出る通常モードに戻ります。

臭気が気になる場合

水素水生成中はオゾンがボトル底部に滞留し、時々大きな気泡となり浮かび上がります。このオゾンは体への悪影響は無くボトル上部を除菌しますが、一部が生成後底部に滞留し、そのまま飲むとボトルの傾きとともに気泡が浮かび上がりオゾン臭がします。
生成終了後にはボトルを少し傾け底部の気泡を排出してください。気になるようでしたら、別の容器に移し替え1～2分待ってからお飲みください。

-13-

消耗部品の交換

水素の発生体にはプラチナコーティングを施しております。この部分から水素と同時に活性酸素を効率よく取り除く白金ナノコロイドという部質が同時に発生しており、使用により、その発生量は徐々に低下します。
又、内蔵電池も使用により一度の充電で生成出来る回数が少なくなります。本品を最良の状態でご愛用頂くために定期的に消耗部品の交換をお勧めします。

交換の目安

発生体：1日2時間水素ガス吸入をして1年から1年半
内蔵電池：おおむね500回程度の充放電

交換はお客様自身で行わず、ボトル底面に記載されているSer No. とともに製造元またはお買い上げになられた販売店までお申し込みしてください。

製品に関するご質問や問題点がございましたら下記までご連絡ください。

製品に関するお問い合わせ

TEL：0287-43-0770 E-mail：post@nseg.co.jp
製造元 株式会社日省エンジニアリング

-15-